

令和 2 年 度

入 学 者 募 集 要 項

(出願書類添付)



推 薦	願 書 受 付 期 間	令和 2 年 1 月 6 日 (月) ～ 1 月 9 日 (木)
	作 文 ・ 面 接 日	令和 2 年 1 月 18 日 (土)
	判 定 結 果 の 発 表	令和 2 年 1 月 24 日 (金)
	入学確約書提出期限	令和 2 年 2 月 4 日 (火)
学 力 帰国生徒	願 書 受 付 期 間	令和 2 年 1 月 24 日 (金) ～ 1 月 30 日 (木)
	検 査 日	令和 2 年 2 月 16 日 (日)
合 格 者 発 表 日		令和 2 年 2 月 26 日 (水) 14 時 (予定)
合 格 者 入 学 説 明 会		令和 2 年 3 月 5 日 (木)
入 学 手 続 期 間		令和 2 年 3 月 5 日 (木) ～ 3 月 10 日 (火)

独立行政法人 国立高等専門学校機構

秋田工業高等専門学校

National Institute of Technology, Akita College

〒011-8511 秋田市飯島文京町 1 番 1 号

TEL (018) 8 4 7 - 6 0 1 8

FAX (018) 8 4 7 - 0 3 7 2

URL <https://www.akita-nct.ac.jp>

目 次

◎ 入学者募集要項

I アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	1
II 募 集 人 員	1
III 選 抜 の 方 法	1
推薦による入学者選抜	
1. 出 願 資 格	1
2. 出 願 手 続	2
3. 選 抜 の 方 法	3
4. 判定結果の発表	3
5. 入学確約書の提出	3
6. 「推薦による入学者選抜」に合格とならなかった者の取り扱い	3
7. 合 格 発 表	3
学力検査による入学者選抜	
1. 出 願 資 格	4
2. 出 願 手 続	4
3. 選 抜 の 方 法	5
4. 受検上の注意事項	6
5. 合 格 発 表	6
6. 入試成績の開示	6
帰国生徒特別選抜	
1. 出 願 資 格	7
2. 出 願 手 続	7
3. 選 抜 の 方 法	9
4. 受検上の注意事項	9
5. 合 格 発 表	10
6. 入試成績の開示	10
IV 個人情報の取り扱いについて	10
V 身体に障害を有する入学志願者との事前相談について	10
VI 入学に関する説明会	10
VII 入 学 手 続	10
VIII 入学時に必要な費用等	11
IX そ の 他	12

添付書類等

- | | |
|-------------------|-------------|
| 1. 入学願書・写真票・受検票 | 5. 自己推薦書 |
| 2. 調査書（調査書作成上の注意） | 6. 検定料振込用紙 |
| 3. 海外在住状況説明書 | 7. 受検票送付用封筒 |
| 4. 推薦書 | |

入 学 者 募 集 要 項

I アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

本校では、次に示すアドミッションポリシーにしたがい、調査書に重点を置くとともに作文と面接により人物を見極める推薦選抜、理科・英語・数学・国語の学力試験に重点を置くとともに調査書と面接により人物を見極める学力選抜、および理科・英語・数学の学力試験に重点を置くとともに調査書、自己推薦書と面接により人物を見極める帰国生徒特別選抜を行うことにより入学者を決定する。

1. 理数系に興味のある人
2. 新しいことを知りたい、理解したいという学習意欲のある人
3. 自ら新しいことに取り組むなど、チャレンジ精神旺盛な人
4. ものづくりに関心のある人

II 募 集 人 員

創造システム工学科	
推薦による入学者選抜	学力による入学者選抜
88名	72名 帰国生徒特別選抜（若干名）含む

- ・推薦による入学者選抜の募集人員は88人が上限です。欠員が生じた場合は、学力による入学者選抜で補充します。
- ・帰国生徒特別選抜の募集人員（若干名）は学力による入学者選抜の募集人員（72名）に含まれます。

III 選 抜 の 方 法

入学者の選抜は、推薦による選抜、学力検査による選抜および帰国生徒特別選抜の三つの方法で行います。

推薦による入学者選抜

1. 出 願 資 格

次の条件に該当する者で、在籍学校長の推薦を得た者とします。

(1) 次のいずれかに該当する者

- ① 中学校若しくは義務教育学校を令和2年3月卒業見込みの者または中等教育学校の前期課程を令和2年3月修了見込みの者
- ② 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和2年3月に修了見込みの者

(2) 技術教育に適する資質を有する者で、かつ、本校において教育を受けたいという意志が確かであって、5年間の修学が可能な者

(3) 次のいずれかの一つに該当する者

- ① 調査書の各記録が優良で、かつ、「各教科の学習の記録」の評定が5段階で、9教科（国語、社会、数学、理科、外国語（英語）、音楽、美術、保健体育、技術・家庭）の3年間の評定合計が100以上で、第2学年および第3学年の数学、理科の評定が4以上の者
- ② 第3学年の9教科の5段階の評定の計が30以上で、かつ、第3学年の数学および理科の評定が4以上の者
- ③ 3年間の数学および理科の評定が4以上で、かつ、3年間の数学および理科の評定の計が27以上の者

2. 出 願 手 続

(1) 出願期間……令和2年1月6日(月)～令和2年1月9日(木)(受付期間内必着とします。)

(2) 出願書類等

書 類 等	摘 要
①入 学 願 書 ・ 受 検 票 ・ 写 真 票	本校所定の用紙に必要事項を記入し, 写真(出願前3か月以内に撮影した上半身, 無帽, 正面向き, 縦4 cm×横3 cmのもの)を貼ってください。
②調 査 書	本校所定の用紙またはパソコン等で作成したものを使用し, 在籍学校長が作成したものとしします。作成に当たっては, 「調査書作成上の注意」をお読みください。
③推 薦 書	本校所定の用紙またはパソコン等で作成したものを使用し, 在籍学校長が作成したものとしします。
④検 定 料	16,500円 本募集要項に綴じ込みの検定料振込用紙に志願者名を記入し, 銀行で振り込んでください。 なお, 振込後「振込金受取書」の写しを入学願書の裏面に貼ってください。 また, 払込済の検定料は, いかなる理由があっても返還いたしません。ただし, 次の(ア)または(イ)に該当する場合は検定料を返還しますので, 秋田工業高等専門学校学生課教務係(TEL 018-847-6018)に申し出てください。 (ア) 検定料を払い込んだが出願しなかった(出願書類等を提出しなかったまたは受理されなかった) 場合 (イ) 検定料を誤って二重に払い込んだ場合 【注】 返還に伴う振込手数料は, 志願者本人の負担となります。 【郵便局(ゆうちょ銀行)からの振込手続きについて】 検定料は郵便局(ゆうちょ銀行)からも振り込むことができます。その際は, 以下の条件を満たしてください。 ①ゆうちょ銀行からの振り込みは, <u>志願者本人名のゆうちょ銀行口座</u>からのみ可能で, 現金による振込は出来ません。ご利用の際は, 「通帳とお届け印」または「キャッシュカード」が必要となります。 ②ゆうちょ銀行からの振込は, 本要項に添付されている検定料振込用紙を使用することはできません。窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書」を受け取り, それにより振り込んでください。 ③振り込み後は「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を受領し, その写しを入学願書の裏面に貼って提出してください。
⑤受検票送付用封筒	本校所定の受検票送付用封筒に, 志願者の郵便番号, 住所, 氏名を記入し, 374円分の切手(速達料を含む)を貼ってください。 ただし, 直接出願書類を持参する場合には不要です。
⑥「在留カード」の写しまたは外国人登録済証明書	外国人で, 現に日本に在留している志願者は, 「在留カード」の写しまたは市区町村長が発行する「外国人登録済証明書」を提出してください。

(3) 出願方法

在籍学校長は, 入学志願者の出願書類等を一括して, 本校学生課教務係へ郵送または持参にて提出してください。

郵送の場合は, 必ず書留郵便とし, 封筒の表に「推薦入学願書在中」と朱書してください。

郵送先: 秋田工業高等専門学校学生課教務係 〒011-8511 秋田市飯島文京町1番1号

持参の場合は, 出願期間中(土・日を除く)各日9時から16時までの間に本校学生課教務係へ持参ください。

3. 選 抜 の 方 法

入学者の選抜は、調査書、推薦書および本校が実施する作文、面接の結果を総合して判定します。

(1) 推薦選抜の日時および試験場

期 日	時 間	区 分	試 験 場
令和2年1月18日（土）	13：30～14：20（50分）	作 文	秋田工業高等専門学校
	14：40～	面 接	

作文の課題は、当日指定します。

また、面接は個人面接となり、各受検生の面接時間は事前にお知らせすることはできませんが、すべての受検生の面接が終わる時間は17時頃を予定しております（受検者数により時間が前後する場合がありますので、ご了承ください。）。

(2) 受検上の注意事項

- ① 当日は、**13時から13時20分までの間に**所定の試験室に入ってください。
- ② 試験中は、受検票、HBの黒鉛筆、シャープペンシル、消ゴム、小型の鉛筆削り以外のものは机の上に置かないでください。なお、作文の試験室には時計を設置いたします。
- ③ 携帯電話、スマートフォン等の通信機器（電源を切った状態のもの）および時計は試験室に入る前にカバン等の中に入れてください。
- ④ 当日、受検票を忘れた者は、係員に申し出てください。
- ⑤ 事前に、受検票裏面の「受検者心得」をよく読んでおいてください。
- ⑥ 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後20分以内の遅刻に限り受検を認めます。
- ⑦ 本校敷地内および近辺には公衆電話は設置されておりませんので、試験終了後の送迎等の連絡については、各自で工夫願います。

4. 判定結果の発表

判定の結果は、在籍学校長を経由して文書で通知することとし、1月24日（金）に発送します。

5. 入学確約書の提出

合格内定通知を受けた者は、令和2年2月4日（火）までに「入学確約書」を提出してください。

6. 「推薦による入学者選抜」に合格とならなかった者の取り扱い

「推薦による入学者選抜」の結果、合格とならなかった者で、あらかじめ入学願書の「推薦選抜で合格とならなかった場合の学力選抜の受検希望の有無」欄の「有」に○をしている場合は、「学力検査による入学者選抜」を受検することができます。

この場合、出願書類の再提出、検定料の再納付の必要はありません。学力検査当日（2月16日（日））に推薦による入学者選抜で使用した「受検票」を持参の上、受検してください。

7. 合 格 発 表

令和2年2月26日（水）、14時（予定）、本校正面玄関前に合格者の受検番号を掲示するとともに、本校のホームページへも掲載します。また、合格者には合格通知書を在籍学校長を経て送付します。

なお、電話等による問い合わせには応じません。

学力検査による入学者選抜

1. 出 願 資 格

入学を志願することのできる者は、本校において教育を受けたいという意志を有し、かつ5年間の修学が可能な者であって、次のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 中学校若しくは義務教育学校を卒業した者および令和2年3月卒業見込みの者
- (2) 中等教育学校の前期課程を修了した者および令和2年3月修了見込みの者
- (3) 中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（学校教育法施行規則第95条各号の一つに該当する者）

2. 出 願 手 続

- (1) 受付期間……令和2年1月24日（金）～令和2年1月30日（木）（土・日曜日を除きます。）
 なお、郵送による場合も令和2年1月30日（木）必着とします（受付期間内必着とします。）。

- (2) 出願書類等

書 類 等	摘 要
①入 学 願 書 ・ 受 検 票 ・ 写 真 票	本校所定の用紙に必要事項を記入し、写真（出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向き、縦4cm×横3cmのもの）を貼ってください。
②調 査 書	本校所定の用紙またはパソコン等で作成したものを使用し、在籍（出身）学校長が作成したものとします。
③検 定 料	16,500円 本募集要項に綴じ込みの検定料振込用紙に志願者名を記入し、銀行で振り込んでください。 なお、振込後「振込金受取書」の写しを入学願書の裏面に貼ってください。 また、払込済の検定料は、いかなる理由があっても返還いたしません。 ただし、次の(ア)または(イ)に該当する場合は検定料を返還しますので、秋田工業高等専門学校学生課教務係（TEL 018-847-6018）に申し出てください。 (ア) 検定料を払い込んだが出願しなかった（出願書類等を提出しなかったまたは受理されなかった）場合 (イ) 検定料を誤って二重に払い込んだ場合 (注) 返還に伴う振込手数料は、志願者本人の負担となります。 【郵便局（ゆうちょ銀行）からの振込手続きについて】 検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことができます。 その際は、以下の条件を満たしてください。 ①ゆうちょ銀行からの振り込みは、<u>志願者本人名のゆうちょ銀行口座</u>からのみ可能で、現金による振り込みは出来ません。ご利用の際は、「通帳とお届け印」または「キャッシュカード」が必要となります。 ②ゆうちょ銀行からの振り込みは、本要項に添付されている検定料振込用紙を使用することはできません。窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書」を受け取り、それにより振り込んでください。 ③振り込み後は「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を受領し、その写しを入学願書の裏面に貼って提出してください。

書 類 等	摘 要
④受検票送付用封筒	本校所定の受検票送付用封筒に、志願者の郵便番号、住所、氏名を記入し、374円分の切手（速達料を含む）を貼ってください。 ただし、直接出願書類を持参する場合には不要です。
⑤「在留カード」の写しまたは外国人登録済証明書	外国人で、現に日本に在留している志願者は、「在留カード」の写しまたは市区町村長が発行する「外国人登録済証明書」を提出してください。

(3) 出願方法

入学志願者は、出願書類等を一括し、在籍（出身）学校長を経て、本校学生課教務係へ郵送または持参にて提出してください。

ただし、出願資格(3)に該当する者は、直接本校学生課教務係へ提出してください。

郵送の場合は、必ず書留郵便とし、封筒の表に「入学願書在中」と朱書してください。

郵送先：秋田工業高等専門学校学生課教務係 〒011-8511 秋田市飯島文京町1番1号

持参の場合、出願期間中（土・日を除く）各日9時から16時までの間、本校学生課教務係へ持参ください。

(4) 出願に当たっての留意事項

① 出願書類の内、秋田工業高等専門学校入学願書、受検票、写真票および検定料振込用紙は、本校所定の用紙を使用してください。調査書は、パソコン等で作成したものでも可とします。

なお、調査書作成に当たっては「調査書作成上の注意」をお読みください。

募集要項の請求は、本校学生課教務係に直接または郵便で申し込んでください。

ただし、出願資格(1)および(2)に該当する者については、学校長が一括して申し込んでください。

② 出願書類に不備がある場合は受け付けません。

③ 出願手続を完了した者には受検票を交付します。受検票が2月5日（水）までに届かない場合は、必ず本校学生課教務係へ問い合わせてください。

3. 選 抜 の 方 法

入学者の選抜は、学力検査、調査書および面接の結果を総合して判定します。

(1) 学力検査

ア. 学力検査は筆記試験（マークシート方式）とします。

注）検査日当日に悪天候による公共交通機関等の運行の乱れにより、時間繰り下げまたは別日程で行う際に、予備問題を使用する場合があります。その場合は、マークシート方式ではなく記述方式による学力検査となります。

イ. 出題する教科は、理科、英語、数学、国語の4教科です。

ウ. 検査日時

令和2年2月16日（日）

時 間	9：30～10：20	10：40～11：30	11：50～12：40	13：30～14：20
教 科	理 科	英 語	数 学	国 語

エ. 試験場

秋田工業高等専門学校

(2) 面 接

学力検査終了後、次のとおり個人面接を実施します。

ア. 日 時 令和2年2月16日(日) 14時50分～

イ. 場 所 秋田工業高等専門学校

4. 受検上の注意事項

- (1) 当日は、8時30分から9時10分までの間に所定の試験室に入ってください。
- (2) 試験中は、受検票、HBの黒鉛筆、シャープペンシル、消ゴム、小型の鉛筆削り以外のものは机の上に置かないでください。なお、シャープペンシルはメモ書きや計算用として使用しても構いませんが、マークシートへの記入の際は必ずHBの黒鉛筆を使用してください。また、試験室には時計を設置いたします。
- (3) 当日の昼食は、各自持参してください。
- (4) 携帯電話、スマートフォン等の通信機器(電源を切った状態のもの)および時計は試験室へ入る前にカバン等の中に入れてください。
- (5) 当日、受検票を忘れた者は、係員に申し出てください。
- (6) 事前に、受検票裏面の「受検者心得」をよく読んでおいてください。
- (7) 「推薦による入学者選抜」の結果、合格とならなかった者で、あらかじめ入学願書の「推薦選抜で合格とならなかった場合の学力選抜の受検希望の有無」欄の「有」に○をしている場合は、「学力検査による入学者選抜」を受検することができます。
この場合、学力検査当日(2月16日(日))に推薦による入学者選抜で使用した「受検票」を持参の上、受検してください。
- (8) 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後20分以内の遅刻に限り受検を認めます。
- (9) 本校敷地内および近辺には公衆電話は設置されておりませんので、試験終了後の送迎等の連絡については、各自で工夫願います。

5. 合 格 発 表

令和2年2月26日(水)、14時(予定)、本校正面玄関前に合格者の受検番号を掲示するとともに、本校のホームページへも掲載します。また、合格者には合格通知書を在籍(出身)学校長を経て送付します。ただし、出願資格の(3)に該当する者には直接本人に送付します。

なお、電話等による問い合わせには応じません。

6. 入試成績の開示

学力検査による入学者選抜を受検した者が希望(本人申請)する場合のみ、入試成績の開示を行います。

詳しくは、令和2年3月上旬頃に本校ホームページ(<https://www.akita-nct.ac.jp/>)に入試成績開示に関する詳細を掲載しますので、そちらをご覧ください。

帰国生徒特別選抜

1. 出 願 資 格

日本国籍を有する者および日本国の永住許可を受けている者で、保護者の海外勤務等に伴って外国において教育を受けた者（海外在住期間が中学校に相当する課程において通算して2年以上の者で、平成30年4月以降の帰国者）で、次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 中学校若しくは義務教育学校を卒業した者または令和2年3月卒業見込みの者
- (2) 中等教育学校の前期課程を修了した者および令和2年3月修了見込みの者
- (3) 外国において学校教育における9年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を卒業（修了）した者または令和2年3月に卒業見込み（修了見込み）の者
- (4) 「文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程」（学校教育法施行規則第95条第2号）を修了した者および令和2年3月までに修了見込みの者
- (5) その他本校において、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

2. 出 願 手 続

- (1) 受付期間……令和2年1月24日（金）～令和2年1月30日（木）（土・日曜日を除きます。）
 なお、郵送による場合も令和2年1月30日（木）必着とします（受付期間内必着とします。）。
- (2) 出願書類等

書 類 等	摘 要
①入 学 願 書 ・ 受 検 票 ・ 写 真 票	本校所定の用紙に必要事項を記入し、写真（出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向き、縦4cm×横3cmのもの）を貼ってください。
②調 査 書	本校所定の用紙またはパソコン等で作成したものを使用し、在籍（出身）学校長が作成したものとしします。 ただし、出願資格（3）に該当する者（海外の現地学校および国際学校を卒業した者および卒業見込みの者）は、当該学校が発行した成績証明書および卒業（修了）証明書または同見込証明書を提出してください。
③海外在住状況説明書	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
④自 己 推 薦 書	本校所定の用紙またはパソコン等で作成したものを使用し、自己アピールできることを記入してください。

書 類 等	摘 要
⑤検 定 料	16,500円 本募集要項に綴じ込みの検定料振込用紙に志願者名を記入し、銀行で振り込んでください。 なお、振込後「振込金受取書」の写しを入学願書の裏面に貼ってください。 また、払込済の検定料は、いかなる理由があっても返還いたしません。 ただし、次の(ア)または(イ)に該当する場合は検定料を返還しますので、秋田工業高等専門学校学生課教務係（TEL 018-847-6018）に申し出てください。 (ア) 検定料を払い込んだが出願しなかった（出願書類等を提出しなかったまたは受理されなかった）場合 (イ) 検定料を誤って二重に払い込んだ場合 （注）返還に伴う振込手数料は、志願者本人の負担となります。 【郵便局（ゆうちょ銀行）からの振込手続きについて】 検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことが出来ます。 その際は、以下の条件を満たしてください。 ①ゆうちょ銀行からの振り込みは、<u>志願者本人名のゆうちょ銀行口座</u>からのみ可能で、現金による振り込みは出来ません。ご利用の際は、「通帳とお届け印」または「キャッシュカード」が必要となります。 ②ゆうちょ銀行からの振り込みは、本要項に添付されている検定料振込用紙を使用することはできません。窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書」を受け取り、それにより振り込んでください。 ③振り込み後は「<u>振替払出請求書預金口座振替による振込受付書</u>」を受領し、その写しを入学願書の裏面に貼って提出してください。
⑥受検票送付用封筒	本校所定の受検票送付用封筒に、志願者の郵便番号、住所、氏名を記入し、374円分の切手（速達料を含む）を貼ってください。 ただし、直接出願書類を持参する場合には不要です。
⑦「在留カード」の写しまたは外国人登録済証明書	外国人で、現に日本に在留している志願者は、「在留カード」の写しまたは市区町村長が発行する「<u>外国人登録済証明書</u>」を提出してください。

(3) 出願方法

入学志願者は、出願書類等を一括し、在籍（出身）学校長を経て、本校学生課教務係へ郵送または持参にて提出してください。

ただし、出願資格(3)に該当する者は、直接本校学生課教務係へ提出してください。

郵送の場合は、必ず書留郵便とし、封筒の表に「**入学願書在中**」と朱書してください。

郵送先：秋田工業高等専門学校学生課教務係 〒011-8511 秋田市飯島文京町1番1号

持参の場合、出願期間中（土・日を除く）各日9時から16時までの間、本校学生課教務係へ持参ください。

(4) 出願に当たっての留意事項

- ① 出願に当たっては、出願資格を確認する場合があります。帰国生徒特別選抜に出願する場合は、令和元年12月20日（金）までに必ず本校学生課教務係に問い合わせてください。

- ② 出願書類の内、秋田工業高等専門学校入学願書、受検票、写真票および検定料振込用紙は、本校所定の用紙を使用してください。調査書は、パソコン等で作成したものでも可とします。なお、調査書作成に当たっては「調査書作成上の注意」をお読みください。
- 募集要項の請求は、本校学生課教務係に直接または郵便で申し込んでください。
- ただし、出願資格(1)および(2)に該当する者については、学校長が一括して申し込んでください。
- ③ 出願書類に不備がある場合は受け付けません。
- ④ 出願手続を完了した者には受検票を交付します。受検票が2月5日(水)までに届かない場合は、必ず本校学生課教務係へ問い合わせてください。

3. 選抜の方法

入学者の選抜は、学力検査、調査書、自己推薦書および面接の結果を総合して判定します。

(1) 学力検査

ア. 学力検査は筆記試験(マークシート方式)とします。

注) 検査日当日に悪天候による公共交通機関等の運行の乱れにより、時間繰り下げまたは別日程で行う際に、予備問題を使用する場合があります。その場合は、マークシート方式ではなく記述方式による学力検査となります。

イ. 出題する教科は、理科、英語、数学の3教科です。

ウ. 検査日時

令和2年2月16日(日)

時 間	9 : 30 ~ 10 : 20	10 : 40 ~ 11 : 30	11 : 50 ~ 12 : 40
教 科	理 科	英 語	数 学

エ. 試験場

秋田工業高等専門学校

(2) 面接

学力検査終了後、次のとおり個人面接を実施します。

ア. 日 時 令和2年2月16日(日) 12時50分～

イ. 場 所 秋田工業高等専門学校

4. 受検上の注意事項

- 当日は、8時30分から9時10分までの間に所定の試験室に入ってください。
- 試験中は、受検票、HBの黒鉛筆、シャープペンシル、消ゴム、小型の鉛筆削り以外のものは机の上に置かないでください。なお、シャープペンシルはメモ書きや計算用として使用しても構いませんが、マークシートへの記入の際は必ずHBの黒鉛筆を使用してください。また、試験室には時計を設置いたします。
- 当日の昼食は、各自持参してください。
- 携帯電話、スマートフォン等の通信機器(電源を切った状態のもの)および時計は試験室へ入る前にカバン等の中に入れてください。
- 当日、受検票を忘れた者は、係員に申し出てください。
- 事前に、受検票裏面の「受検者心得」をよく読んでおいてください。
- 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後20分以内の遅刻に限り受検を認めます。
- 本校敷地内および近辺には公衆電話は設置されておりませんので、試験終了後の送迎等の連絡については、各自で工夫願います。

5. 合 格 発 表

令和2年2月26日（水）、14時（予定）、本校正面玄関前に合格者の受検番号を掲示するとともに、本校のホームページへも掲載します。また、合格者には合格通知書を在籍（出身）学校長を経て送付します。ただし、出願資格の(3)(4)および(5)に該当する者には直接本人に送付します。

なお、電話等による問い合わせには応じません。

6. 入試成績の開示

学力検査による入学者選抜を受検した者が希望（本人申請）する場合のみ、入試成績の開示を行います。

詳しくは、令和2年3月上旬頃に本校ホームページ（<https://www.akita-nct.ac.jp/>）に入試成績開示に関する詳細を掲載しますので、そちらをご覧ください。

Ⅳ 個人情報取り扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報および選抜に用いた試験成績・評価など入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の修学指導および学生支援
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校および国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

Ⅴ 身体に障害を有する入学志願者との事前相談について

身体に障害を有する者で、受検上特別な配慮を希望する場合は、出願前に学生課教務係にお問い合わせください。

Ⅵ 入学に関する説明会

合格者に対しては、令和2年3月5日（木）に、本校において入学に関する説明会を開催します。なお、詳細については、合格通知の際に連絡します。

当日欠席した者は、本校に入学の意志がないものとして取り扱います。

Ⅶ 入 学 手 続

合格者は入学手続（入学料の納付他）を令和2年3月5日（木）から令和2年3月10日（火）の9時から16時までに行ってください（土・日曜日を除きます。）。

なお、入学手続の詳細については、合格通知の際に連絡します。

期間内に手続を行わない者は、本校に入学の意志がないものとして取り扱います。

Ⅷ 入学時に必要な費用等

1. 学 費 等

入 学 料	84,600円	後援会費 前期分	13,500円
授業料（年額）	234,600円	日本スポーツ振興センター共済掛金 年額	1,550円
入寮費（入寮者のみ） 入寮時	3,000円	学生会入会金	2,500円
寄宿料（入寮者のみ） 前期分	4,200円	学生会費 前期分	3,500円
後援会入会金	8,000円		

- * 上記金額は、令和元年度のものであり、金額等が変更になる場合があります。
- * 入寮する場合は、上記寄宿料他、給食費等その他の費用がかかります。
- * 1～3年生は「高等学校等就学支援金」制度により、国から所得に応じて授業料の一部が助成される場合があります。

2. 奨学金制度等

(1) 奨学金制度

経済的理由により修学が困難な事情にあり、学業成績、人物とも優れた学生のために奨学金制度があり、選考の上、奨学金が貸与または給与されます。

日本学生支援機構奨学金は次のとおりです。

第一種（1～3年）	自 宅 通 学	月額 10,000円 または 21,000円
	自宅外通学	月額 10,000円 または 22,500円
第一種（4～5年）	自 宅 通 学	月額 20,000円, 30,000円 または 45,000円
	自宅外通学	月額 20,000円, 30,000円, 40,000円 または 51,000円
第二種（4～5年）		月額 20,000円～120,000円（10,000円刻み）

- * 上記金額は、令和元年度のものであり、金額等が変更になる場合があります。
- * その他にも、ウシオ財団奨学金、天野工業技術研究所奨学金等があります。また、本校独自の支援制度もあります。

(2) 入学料および授業料の免除並びに徴収猶予制度について

入学前1年以内に学資負担者が死亡した等の特別な理由により、入学料の納付が困難であると認められる者に対し、本人の申請に基づき、選考の上、入学料の全額若しくは半額を免除し、またはその徴収を猶予する制度があります。

また、経済的な理由で、授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる学生に対しては、本人の申請に基づき、選考の上、授業料の全額若しくは半額を免除し、またはその徴収を猶予する制度があります。

Ⅸ そ の 他

- (1) 受検のため、宿泊が必要な者は各自で確保してください。
- (2) 学力検査による入学者選抜の試験場の下見は、令和2年2月15日（土）、10時から13時まで認めますが、試験室棟および試験室に入ることはできません。
- (3) 試験当日、上履きは必要ありません。
- (4) 入学後の学生寮（男・女）への入寮は、入寮を希望した者のうちから、選考によって許可します。
- (5) 受検者は、積雪等による交通機関の乱れを考慮し、集合時間に間に合うようゆとりをもった日程を組むほか、衣類・履物等にも留意してください。

入学試験に関する問い合わせ

入学試験に関して質問等がある場合は、下記へお問い合わせください。

記

秋田工業高等専門学校学生課教務係

〒011-8511 秋田市飯島文京町1番1号

TEL 018-847-6018

令和2年度 秋田工業高等専門学校入学願書

受検番号	※
------	---

志 望 学 科		創 造 シ ス テ ム 工 学 科	
選 抜 種 別	推薦選抜	学力選抜	帰国生徒特別選抜
	いずれかを○で囲んでください。		
推薦選抜志願者のみ、○で囲んでください。			
推薦選抜で合格とならなかった場合の学力選抜の受検希望の有無： 有 ・ 無			
ふりがな		性 別	生 年 月 日
氏 名		男 ・ 女	平 成 年 月 日 生
現 住 所	〒		
履 歴	学 歴	中学校卒業見込み・卒業 義務教育学校卒業見込み・卒業 中等教育学校前期課程修了見込み・修了 ()	
	卒業(修了)後の履歴	上記以外()	
入学した場合の入寮希望の有無		入 寮 す る ・ 入 寮 し な い	
ふりがな			
氏 名	志 願 者 との続柄		
現 住 所	〒	電 話 ()	-

(注) 裏面, 「記入上の注意」を参照してください。

令和2年度
秋田工業高等専門学校
写 真 票

受検番号	※
ふりがな	
氏 名	
志望学科	創造システム工学科
写真貼付欄 (全面糊付) 1. 出願前3か月 以内に撮影した 上半身,無帽,正 面向きのもの。 2. サイズは, 縦 4cm×横3cm。 3. 白黒又はカラー のいずれでも可	

切り離さないでください

令和2年度
秋田工業高等専門学校
受 検 票

受検番号	※	
ふりがな		
氏 名		
志望学科	創造システム工学科	
写真貼付欄 (全面糊付) 1. 出願前3か月 以内に撮影した 上半身,無帽,正 面向きのもの。 2. サイズは, 縦 4cm×横3cm。 3. 白黒又はカラー のいずれでも可		
推薦による選抜の時間割		
令和2年 1月18日 (土)	作 文 13:30～14:20 面 接 14:40～	
学力検査による選抜の時間割		
令和2年 2月16日 (日)	理 科 9:30～10:20 英 語 10:40～11:30 数 学 11:50～12:40 国 語 13:30～14:20 面 接 14:50～	
	帰国生徒特別選抜	
	令和2年 2月16日 (日)	理 科 9:30～10:20 英 語 10:40～11:30 数 学 11:50～12:40 面 接 12:50～

切り離さないでください

受 検 者 心 得

この受検票は、大切に保管し、試験当日忘れずに持参してください。

1. (1)推薦による選抜

試験当日は、13時から13時20分までの間に所定の試験室に入ってください。

(2)学力検査による選抜

試験当日は、8時30分から9時10分までの間に所定の試験室に入ってください。

(3)帰国生徒特別選抜

試験当日は、8時30分から9時10分までの間に所定の試験室に入ってください。

2. 試験中、受検票は机の上の受検番号札の横に置いてください。

3. 試験中は、受検票、HBの黒鉛筆、シャープペンシル、消ゴム、小型の鉛筆削り以外のものは机の上に置かないでください。また、学力検査におけるワークシートへの記入の際は、必ずHBの黒鉛筆を使用してください。

4. 試験中は、すべて監督者の指示に従い、談話、音読、物品貸借および許可なしに席を離れるなどはいししないでください。

記 入 上 の 注 意

1. 黒または青インク（ボールペン可）を使用して、かい書で記入してください。
2. 該当事項を○で囲み、※印の欄は記入しないでください。
3. 推薦選抜の志願者は、合格とならなかった場合の学力選抜の受検希望の有無について、いずれかを○で囲んでください。
4. 「氏名」欄は、各人が自署してください。

振込金受取書（コピー）を貼ってください。（銀行で振り込んだ場合）

振替払出請求書預金口座振替による振込受付書（コピー）を貼ってください。（ゆうちょ銀行から振り込んだ場合）

令和2年度 秋田工業高等専門学校学校入学志願者
調査書

1 学籍等の記録			
よりがな氏名	受検番号		志望学科
	男	女	
生年月日	平成 年 月 日	日生	推薦選抜・学力選抜・帰国生徒特別選抜
卒業等	平成・令和 年 月 日	卒業	いづれかを○で囲むこと。
	推薦選抜志願者のみ、いづれかを○で囲むこと。		
	推薦選抜で合格とならなかった場合の学力選抜の受験希望の有無		
	(有・無)		
	上記以外()		

2 各教科の学習の記録									
教科	観 点	観 点 別 学 習 状 況			評 価 (3年)			評 定	
		A	B	C	1年	2年	3年		
国語	国語への関心・意欲・態度								
	話す・聞く能力								
	書く能力								
	読む能力								
社会	言語についての知識・理解・技能								
	社会的な思考・判断・表現								
	資料活用								
	社会的現象についての知識・理解								
数学	数学への関心・意欲・態度								
	数学的な見方や考え方								
	数学的な技能								
	数量や図形などについての知識・理解								
理科	自然現象への関心・意欲・態度								
	科学的な思考・表現								
	観察・実験の技能								
	自然現象についての知識・理解								
外国語 (英語)	コミュニケーションへの関心・意欲・態度								
	外国語理解の能力								
	言語や文化についての知識・理解								
	音楽への関心・意欲・態度								
音楽	音楽表現の創意工夫								
	音楽表現の技能								
	鑑賞の能力								
	美術への関心・意欲・態度								
美術	発想や構想の能力								
	創造的な技能								
	鑑賞の能力								
	運動や健康・安全への関心・意欲・態度								
保健体育	運動や健康・安全についての思考・判断								
	運動の技能								
	運動や健康・安全についての知識・理解								
	生活や技術への関心・意欲・態度								
技術・家庭	生活を工夫し創造する能力								
	生活の技能								
	生活や技術についての知識・理解								

小 計 (1年+2年+3年)				合 計	
教科	主な学習内容	評定	教科	主な学習内容	評定
国語					
数学					
社会					
理科					
外国語(英語)					
音楽					
美術					
保健体育					
技術・家庭					
学習の所見 (必ず記入してください)					

3 総合的な学習の時間の記録			
学 習 活 動	評 価	学 習 活 動	評 価

4 特別活動の記録 (特でない場合は線を引いてください)		5 体育的・文化的・奉仕的活動等の記録
項 目	事 実 の 記 録	
学 級 活 動		
生 徒 会 活 動		
学 校 行 事		

6 出欠の記録 (6日以上欠席の場合は主な理由を記入してください)			
学年	授業日数	欠席日数	欠 席 の 主 な 理 由
1			
2			
3			

7 その他の事項

この調査書の記載事項に誤りのないことを証明する。			
学 校 名	校 長 氏 名	令和 年 月 日	
記載者職氏名			

※印の欄は記入しないでください。

調査書作成上の注意

この調査書は、中学校生徒指導要録に基づき、作成してください。

また、本校様式と同様であれば、パソコン等で作成したものでも可とします。（本校のホームページに、11月頃に電子ファイルを掲載する予定です。）

I. 記入上の全般的注意

1. 調査書は、黒または青インク（ボールペン可）を使用し、記入してください。
また、本校の様式と同様であれば、パソコン等で作成したものでも可とします。
2. 数字は、すべて算用数字で記入してください。
3. 記載内容を訂正した場合は、訂正箇所到校長の印を押すとともに、欄外に加除字数を記入してください。
4. ※印欄は、記入しないでください。
5. 本調査書に虚偽の記載を発見した場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。

II. 各欄記入上の注意

1. 「1 学籍等の記録」の欄について
入学願書に記載した内容と合致させてください。
2. 「2 各教科の学習の記録」の欄について
 - (1) 観点別学習状況については、国語から技術・家庭まで、第3学年における12月末までの評価を観点別に3段階（A, B, C）の該当欄に○印を記入してください。
ただし、中学校等を卒業した者については、記入を要しません。
 - (2) 評定については、生徒指導要録（5段階評定のもの）から転記してください。
 - (3) 中学校、義務教育学校を卒業した者および中等教育学校前期課程を修了した者については、各学年とも生徒指導要録に記載された5段階評定で記入してください。
 - (4) 選択教科（3年）欄には教科名を記入し、主な学習内容および評定を記入してください。
 - (5) 学習の所見欄には、3か年間にける全教科を通じての成績概要や進歩の状況を知る上での参考事項および生徒指導要録の各教科の学習の記録についての所見事項に基づいて、その生徒の特性を必ず記入してください。

3. 「4 特別活動の記録」の欄について

事実の記録欄は、3か年間における学級活動、生徒会活動および学校行事について諸係、役員および委員会等の名称を記入し、特にない場合は斜線を引いてください。

4. 「5 体育的・文化的・奉仕的活動等の記録」の欄について

体育的および文化的活動については、在学中の部活動やその他の顕著な活動や取得した資格および特技等について具体的に記入してください。また、奉仕的活動については、在学中の校内外における顕著な活動をそれぞれ記入してください。

5. 「6 出欠の記録」の欄について

6日以上欠席がある場合には、その主な理由を記入してください。

なお、第3学年在籍者については令和元年12月31日現在で記入してください。

6. 「7 その他の事項」の欄について

3か年間における本人の性格や行動、志望の動機および進路希望等について記入してください。なお、健康面での特記事項があれば、この欄に記入してください。

(※受検番号は記入しないでください)

受検番号

※

帰国生徒特別選抜海外在住状況説明書

令和 年 月 日

秋田工業高等専門学校長 殿

志願者名

保護者名

印

下記の記載事項は、事実と相違ないことを誓約いたします。

記

1. 海外在住地名

2. 海外在住期間 志願者 年 月 日 ～ 年 月 日
保護者 年 月 日 ～ 年 月 日

3. 出国前・海外在住中・帰国後の学歴

学 校 名	学校所在地 (国・都市名)	期 間

【備考】特に参考になることがあれば、ご記入ください。

受検番号	※
------	---

推 薦 書

令和 年 月 日

秋田工業高等専門学校長 殿

学校名

校長名 印

下記の者は、貴校創造システム工学科への入学が適当と認められるので責任をもって推薦いたします。

記

- 1. 平成・令和 年 月 日 卒業（修了）見込
- 2. 氏 名
- 3. 生年月日 平成 年 月 日生
- 4. 推薦項目

該当する項目をすべて○で囲んでください。

(3)の① (3)の② (3)の③

5. 推薦理由

学 業
人 物
課外活動
そ の 他

注) 推薦項目は1ページの出願資格を参照の上、記入してください。
※印の欄は記入しないでください。
パソコン等で作成したものでも可とします。

受検番号	※
------	---

令和 年 月 日



※中学校等での活動（学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動等）について、秋田高専でやりたいことについて、将来になりたい職業等について記入して下さい。

[illegible]

検 定 料 振 込 用 紙

※ 検定料振り込みに関するお願い

- ・ 願書提出前にお近くの銀行で振り込んでください。（秋田銀行で振り込みますと、手数料が割安となります。）
- ・ 志願者本人のお名前で振り込んでください。
- ・ 銀行から渡される「振込金受取書」のコピーを入学願書の裏に貼ってください。
- ・ 自動振込機での振り込みはできません。

こ こ か ら 切 り 取 っ て 使 用 し て く だ さ い 。

□振込金受取書

(兼手数料領収書)
□預金口座払戻請求書 による振込受付書 (兼手数料領収書)
※ 該当するものに○ (又は×) を表示します

依 頼 日	年	月	日
金 額	百万	千	円
振込先	秋田銀行	港北支店	
受取人	独) 国立高等専門学校機構		
依頼人 (志願者)	お名前		

手数料			円
-----	--	--	---

(消費税等が含まれています)

収 納 印	印 紙
-------	-----

(取扱店)

銀行	支店
----	----

(本人保存)

振 込 通 知 書

(検 定 料)

下記のとおり、振り込みましたので通知します。

依 頼 日	年	月	日
金 額	百万	千	円
振 込 先	秋田銀行	港北支店	
	1 普通預金	267213	
	独) 国立高等専門学校機構		
依頼人 (志願者)	お名前		
	ご住所		

(取扱店)

銀行	支店
----	----

(取扱店 → 取りまとめ店 → 秋田工業高等専門学校)

電信扱

振 込 依 頼 書

依 頼 日	年	月	日	振込指定	電 信 扱	手 数 料		円
振込先	秋田銀行	港北支店		金額	百万	千	円	
受 取 人	1 普通預金	267213		現金				
				内 当 手				
	独) 国立高等専門学校機構			他 手				
依頼人 (志願者)	フリガナ							
	お 名 前							
	ご住所							
	電話番号 ()							
	収入印又は振替印							

取扱銀行へのお願い] 太枠内を打電してください。

(取扱店保存)

- ・ 自動振込機での振り込みはできません。
 - ・ 手数料については、ご本人負担となります。
- (銀 行 切 り 離 し)

(銀 行 切 り 離 し)

速達

374円分
の切手を
貼って
ください。



受
検
票
在
中

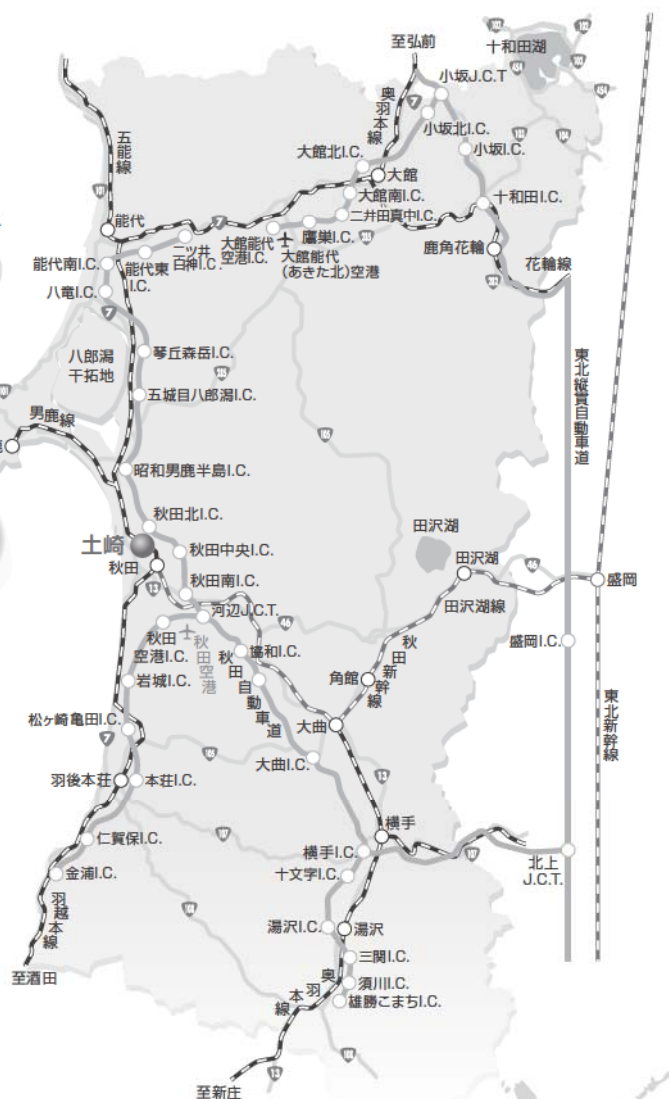
様

受 検 番 号

秋 田 工 業 高 等 専 門 学 校
学 生 課 教 務 係

〒011-8511 秋田市飯島文京町1番1号
電 話 018-847-6018

ACCESS TO COLLEGE



●土崎駅→徒歩 土崎駅▶徒歩約25分▶本校

●秋田駅→バス

○土崎線(新国道経由・寺内経由) 秋田駅 ▶ バス 約30分 ▶ 飯島コミュニティーセンター入口 ▶ 徒歩 約10分 ▶ 本校

○五城目線 ○追分線

○秋田厚生医療センター線(新国道土崎経由) 秋田駅 ▶ バス 約30分 ▶ 高専前 ▶ 徒歩 約5分 ▶ 本校

●秋田駅→タクシー ●十崎駅→タクシー ●秋田空港→タクシー

秋田駅 ▶ 約30分 ▶ 本校 土崎駅 ▶ 約10分 ▶ 本校 秋田空港 ▶ 約40分 ▶ 本校

●鐵道

特急 函館 北海道新幹線 奥羽本線

札幌 函館 青森 秋田新幹線

所要時間：約8時間

仙台 秋田新幹線

所要時間：約2時間

東京 秋田新幹線

所要時間：約4時間

秋田駅

●高速バス

[illegible]

● 高速道路

[illegible]

●空 港

新千歳空港	所要時間：約55分
東京国際空港	所要時間：約1時間5分
中部国際空港	所要時間：約1時間25分
大阪国際空港	所要時間：約1時間20分



秋田新幹線「こまち」
Akita Shinkansen KOMACHI

